## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 12 月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り 組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】							
優先順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況 <u>(任意)</u>	
1	5	口頭でやりとりすることが多く、全ての記録はして いない	職員が気付いた事やアイデアなどは記録する ように努めます	24時間シートに記入していきます	12 か月		
2	10	時々職員の言葉遣いが気になるような場面もあるので、職員個々や職員同士で言葉遣いについて チェックするなどして常に意識して行動が出来る 仕組みを作ってはどうか	尊厳を持った関わりが出来るよう、言葉遣いに 気を付けます	機会があれば研修に参加したり、職員間での言 葉遣いに気をつけていきます	12 か月		
3	49	外部評価実施後に評価結果と目標達成計画の内容を口頭で報告しているが、モニターをしてもらう取り組みは行っていない	ご家族からご意見やご要望をもらえるように取 り組んでいきます	運営推進会議に参加してないご家族にも書面で 報告し、ご意見・ご要望を返信してもらうよう取り 組んでいきます	3 か月		
4					か月		
5					か月		

- 注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
- 注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
- 注3)外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。
- 注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】						
実施段階	取り組んだ内容					
Z/IDTAPH	(↓該当するものすべてに○印)					
	○ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った					
	②利用者へサービス評価について説明した					
1 サービス評価の事前準備	○ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした					
	○ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した					
	⑤その他( )					
	O ①自己評価を職員全員が実施した					
	○ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った					
2 自己評価の実施	○ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った					
	②評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った					
	⑤その他( )					
	〇 ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった					
	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた					
3   7下中計1側(初回動生 コロ)	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た					
	④その他( )					
	O ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った					
	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った					
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開	O ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った					
	O ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った					
	⑤その他( )					
	O ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した					
	O ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)					
5 サービス評価の活用	O ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)					
	O ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)					
	⑤その他( )					